
2021年3月期第3四半期 決算説明資料

2021年2月
稲畑産業株式会社

売上高： 4,203億円 対前年同期比 Δ 8.3%

新型コロナウイルス感染拡大の影響により減収

営業利益： 106億円 対前年同期比 + 1.7%

販管費の減少により増益

経常利益： 119億円 対前年同期比 + 3.5%

営業利益の増加や支払利息の減少等により増益

親会社株主に帰属する
四半期純利益： **94億円** 対前年同期比 + 4.1%

経常利益の増加により増益

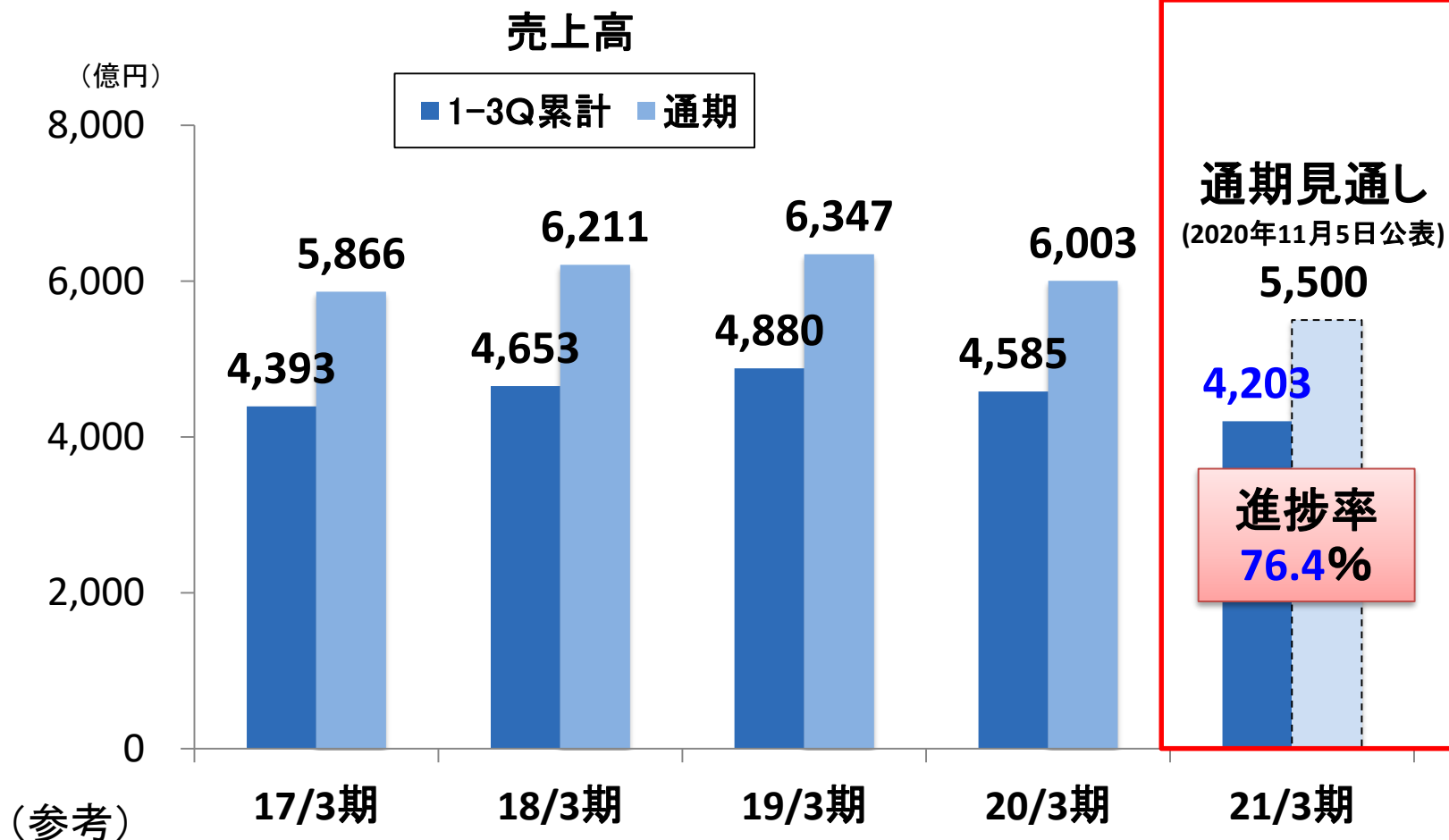
2021年3月期第3四半期 連結決算総括



(億円)

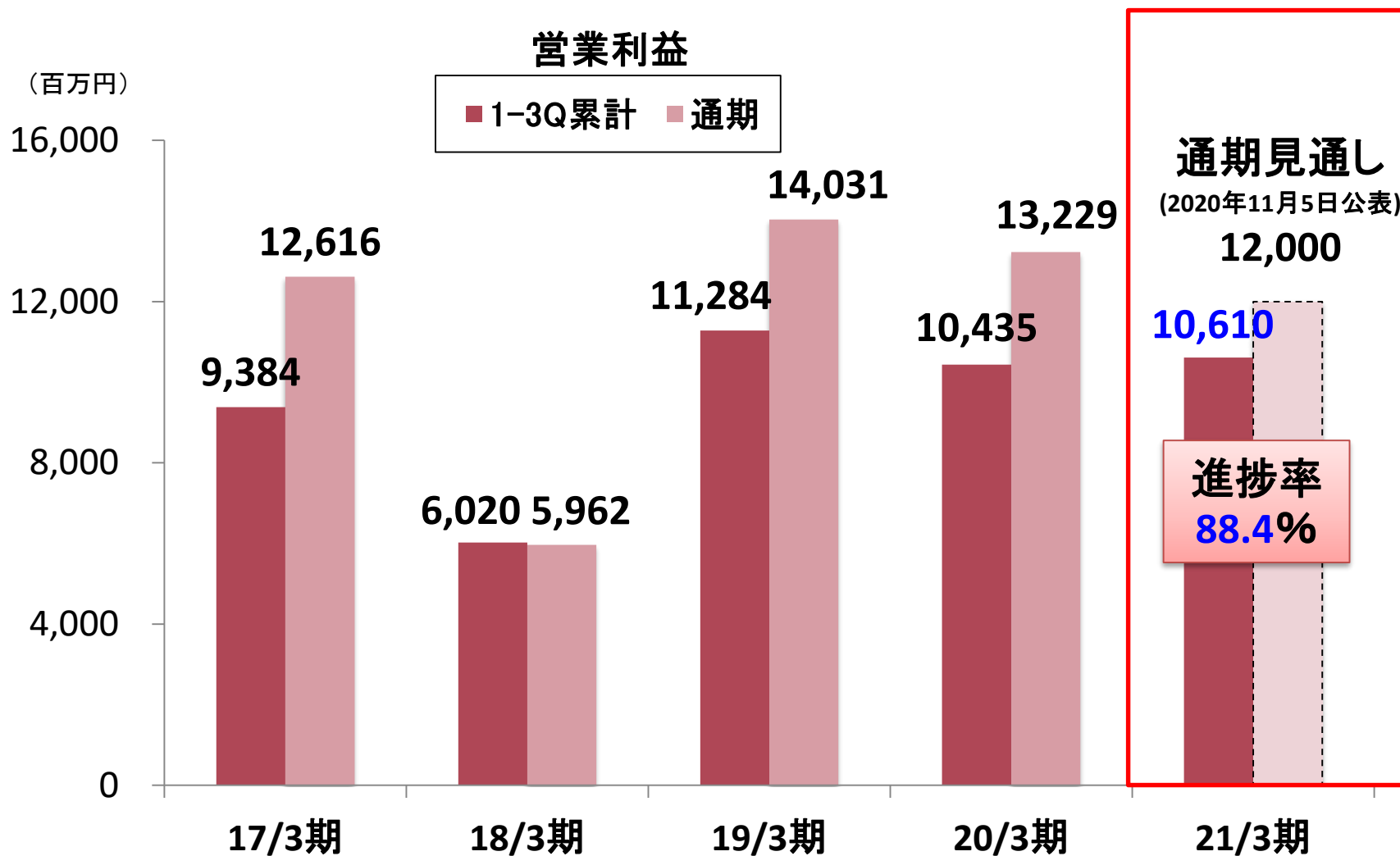
	20/3期 第3四半期	21/3期 第3四半期 (A)	対前年同期比増減		2020年11月5日 公表 通期見通し (B)	達成率 (A)/(B)
			金額	%		
売上高	4,585	4,203	△382	△8.3%	5,500	76.4%
営業利益	104	106	+1	+1.7%	120	88.4%
経常利益	115	119	+4	+3.5%	127	94.5%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	91	94	+3	+4.1%	105	90.4%
為替レート USD/円	108.65	106.11	△2.54		106.00	

売上高の推移



		17/3月期	18/3月期	19/3月期	20/3月期	21/3月期
為替レート USD/円	1-3Q累計	106.60	111.69	111.14	108.65	106.11
	通期	108.34	110.85	110.92	108.70	(注)106.00

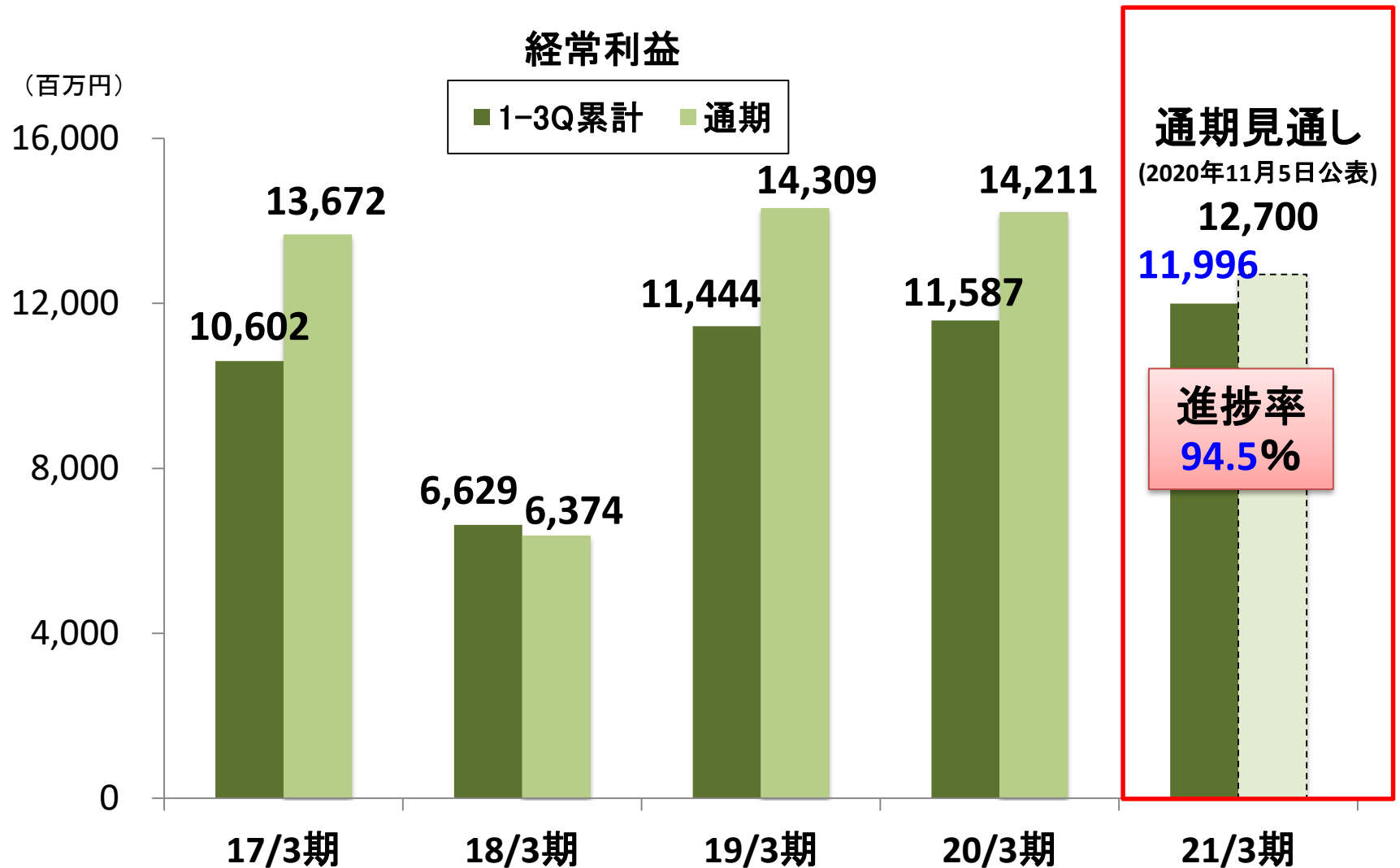
営業利益の推移



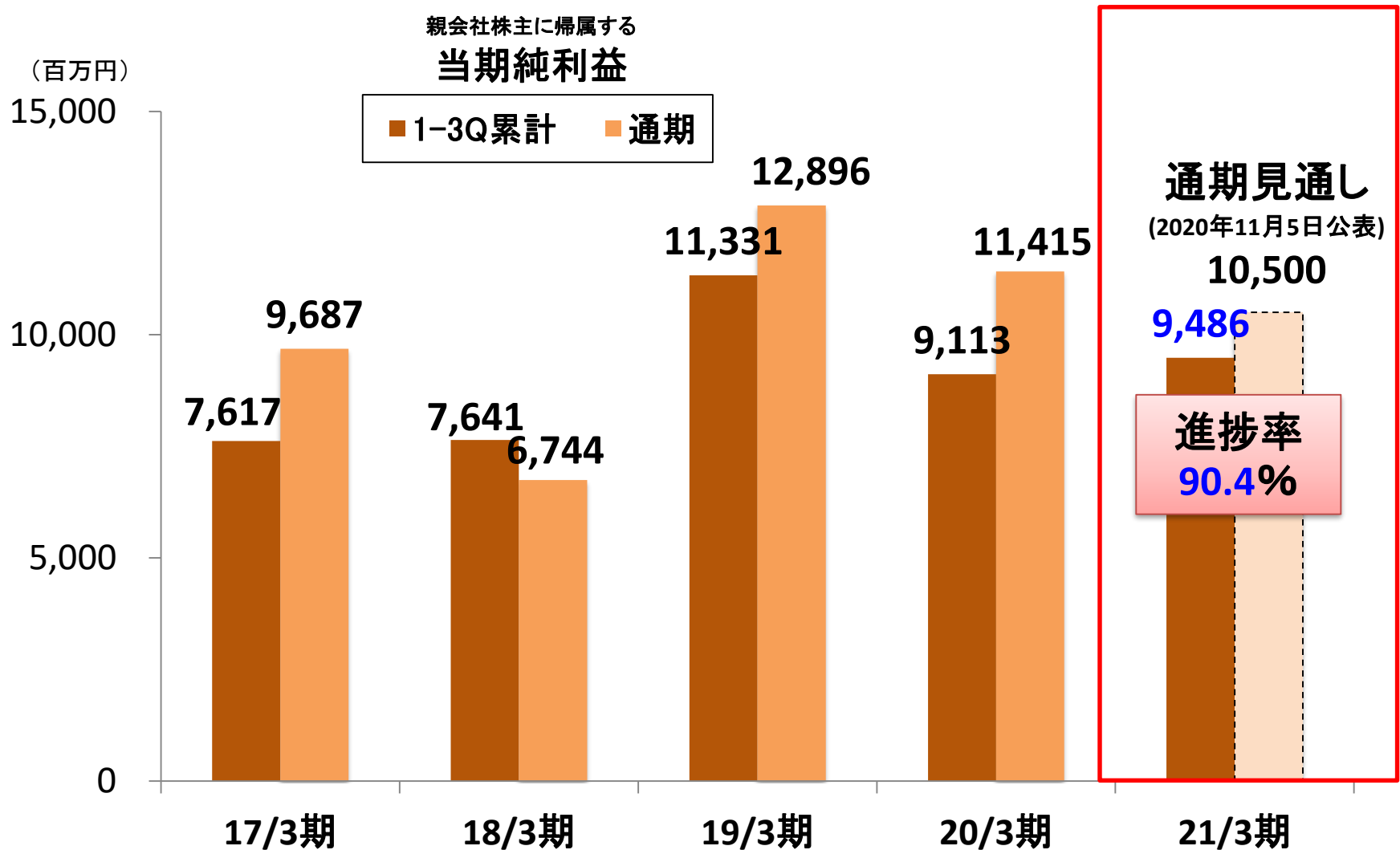
※21/3期2Q 欧州子会社において貸倒引当金の戻入を計上 7.5億円

※18/3期 欧州子会社において貸倒引当金を計上 1-3Q 36.9億円、通期 66.5億円

経常利益の推移



親会社株主に帰属する当期純利益の推移



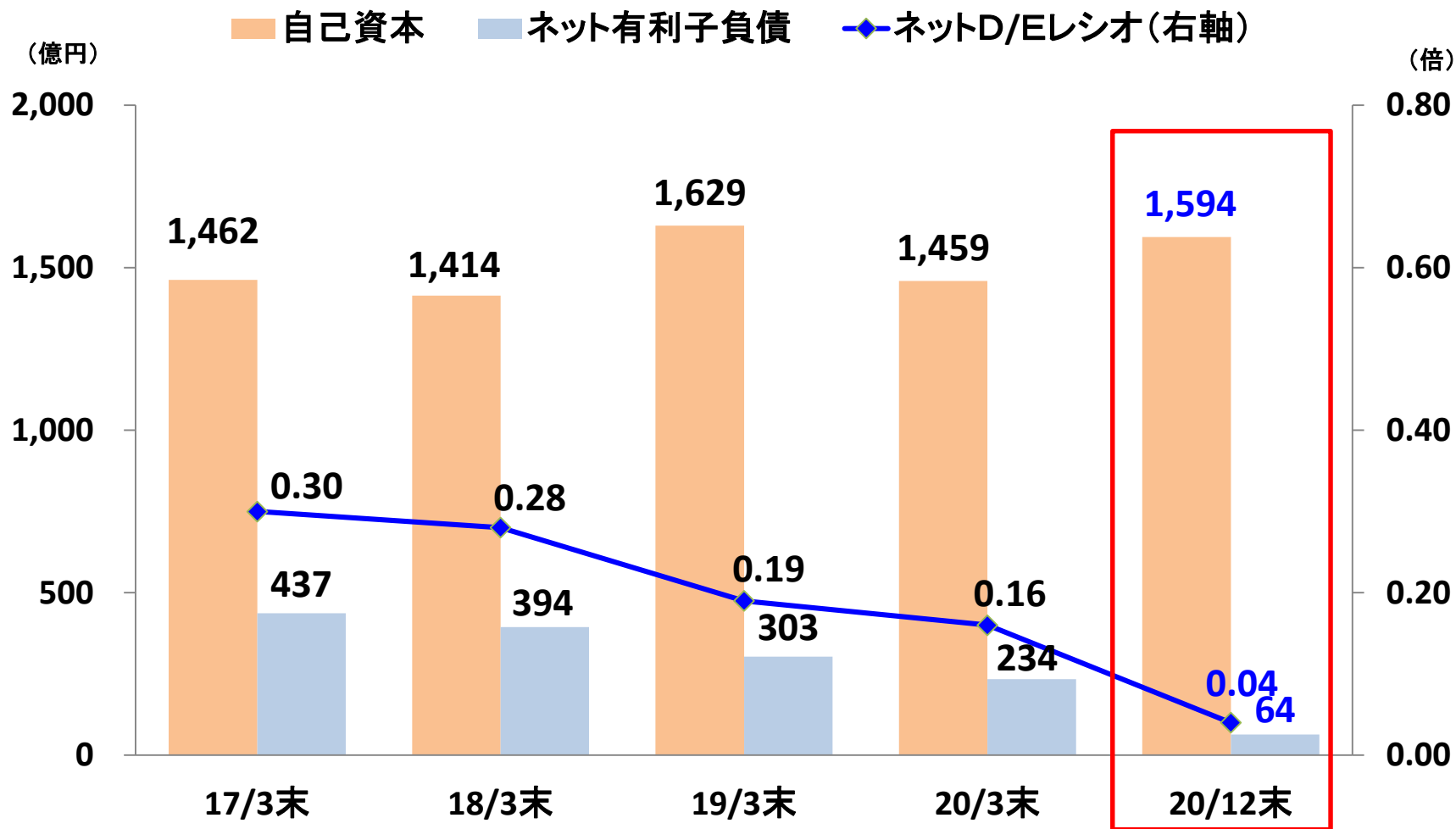
B/Sサマリー

- ・保有する投資有価証券の時価の上昇により、投資有価証券およびその他の包括利益累計額が増加
- ・棚卸資産の減少等による運転資金の減少により、借入金が減少

(億円)

(資産)	20/3末	20/12末	増減	(負債/純資産)	20/3末	20/12末	増減
現金及び預金	294	303	+8	支払手形及び買掛金	967	1,041	+73
受取手形及び売掛金	1,524	1,582	+57	短期借入金	430	289	△140
棚卸資産	559	459	△99	その他流動負債	109	109	+0
その他流動資産	73	86	+13	長期借入金	97	77	△20
有形固定資産	139	137	△1	その他固定負債	145	173	+27
無形固定資産	30	28	△1	株主資本	1,191	1,248	+57
投資有価証券	542	647	+105	その他の包括利益累計額	267	345	+77
その他固定資産	65	59	△5	非支配株主持分	18	19	+0
資産合計	3,228	3,305	+76	負債純資産合計	3,228	3,305	+76
流動比率	162.6%	168.8%		自己資本比率	45.2%	48.2%	

自己資本・ネット有利子負債・ネットDER推移



※ 自己資本＝純資産－新株予約権－非支配株主持分
ネットD/Eレシオ＝(有利子負債－現預金)/自己資本

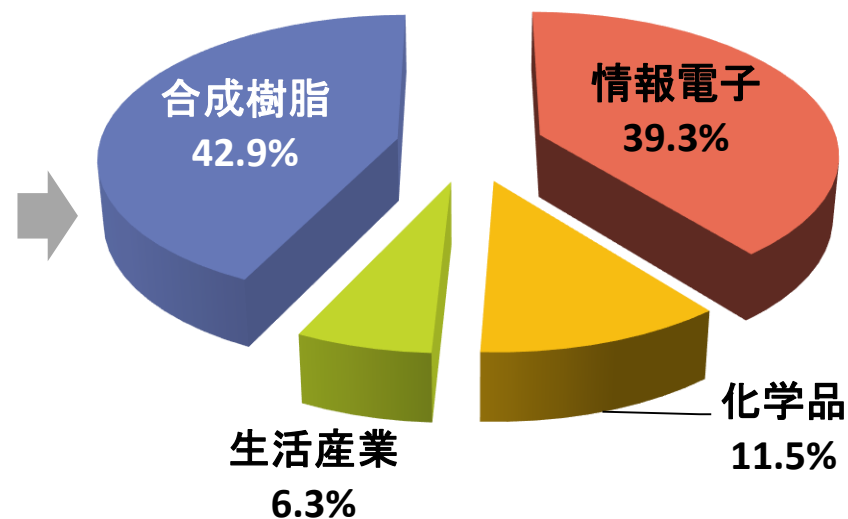
事業セグメント別 売上高

✓合成樹脂事業は、新型コロナウイルス感染症の影響や樹脂価格の下落により減収

売上高

(億円)

	20/3期 1-3Q累計	21/3期 1-3Q累計	前年同期比 増減率
情報電子	1,645	1,650	+0.3%
化学品	559	482	△13.8%
生活産業	274	266	△3.0%
合成樹脂	2,104	1,802	△14.3%
その他	1	1	△2.4%
合計	4,585	4,203	△8.3%



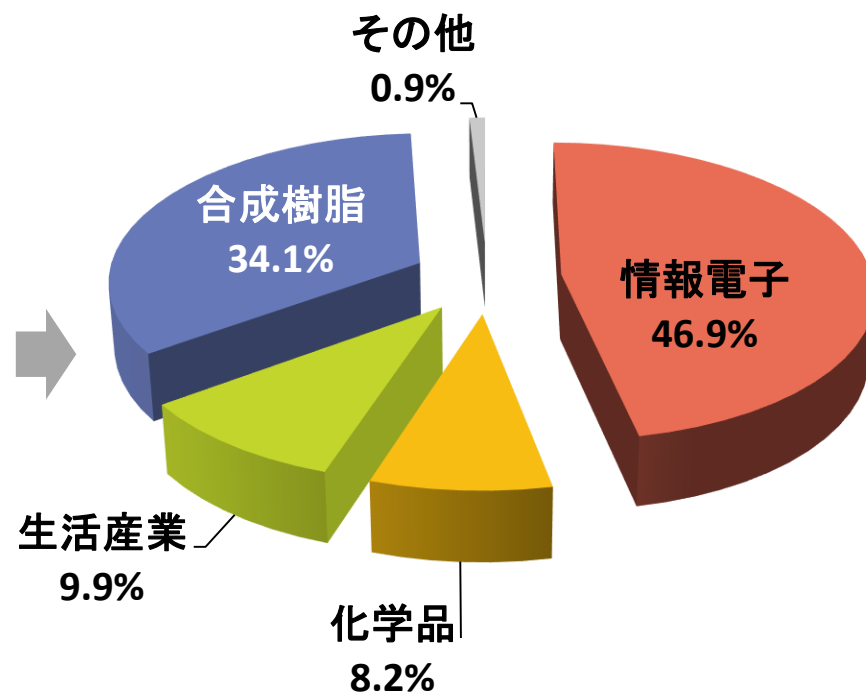
事業セグメント別 営業利益

- ✓情報電子事業は、主要商材の販売堅調と貸倒引当金の戻入を含む販管費の減少により増益
- ✓合成樹脂事業は、売上高の減少により減益

営業利益

(百万円)

	20/3期 1-3Q累計	21/3期 1-3Q累計	前年同期比 増減率
情報電子	3,505	4,975	+42.0%
化学品	988	869	△12.1%
生活産業	898	1,055	+17.4%
合成樹脂	4,940	3,612	△26.9%
その他	102	97	△4.5%
合計	10,435	10,610	+1.7%



今後の見通しの前提について

■21/3期1Q公表時点の想定

感染症の影響は、事業を展開する各国により異なりますが、当期中はその影響が残りつつも、当第1四半期に経験したような経済の急激な落ち込みはなく、世界及び日本の経済環境は、2021年3月末にかけて緩やかに回復に向かうものと想定。

✓ 感染症の影響が大きい事業・分野

事業別：合成樹脂事業、化学品事業

分野別：自動車分野等

地域別：東南アジア

■21/3期2Q公表時点

2020年4月～9月 想定を上回る回復（貸倒引当金の戻入もあり）

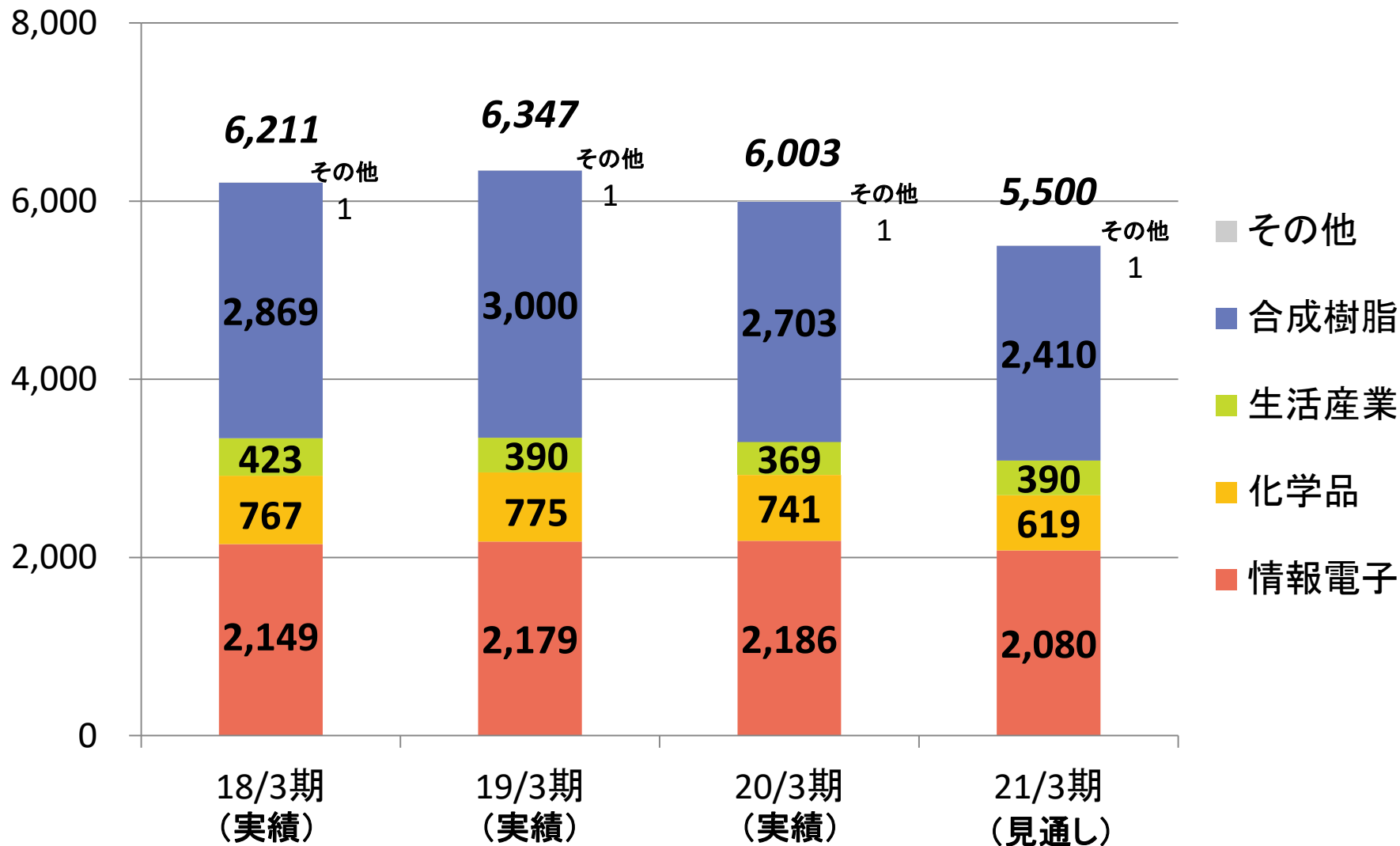
2020年10月～21年3月 1Q公表時点の想定を維持

■21/3期3Q公表時点

前提の修正なし

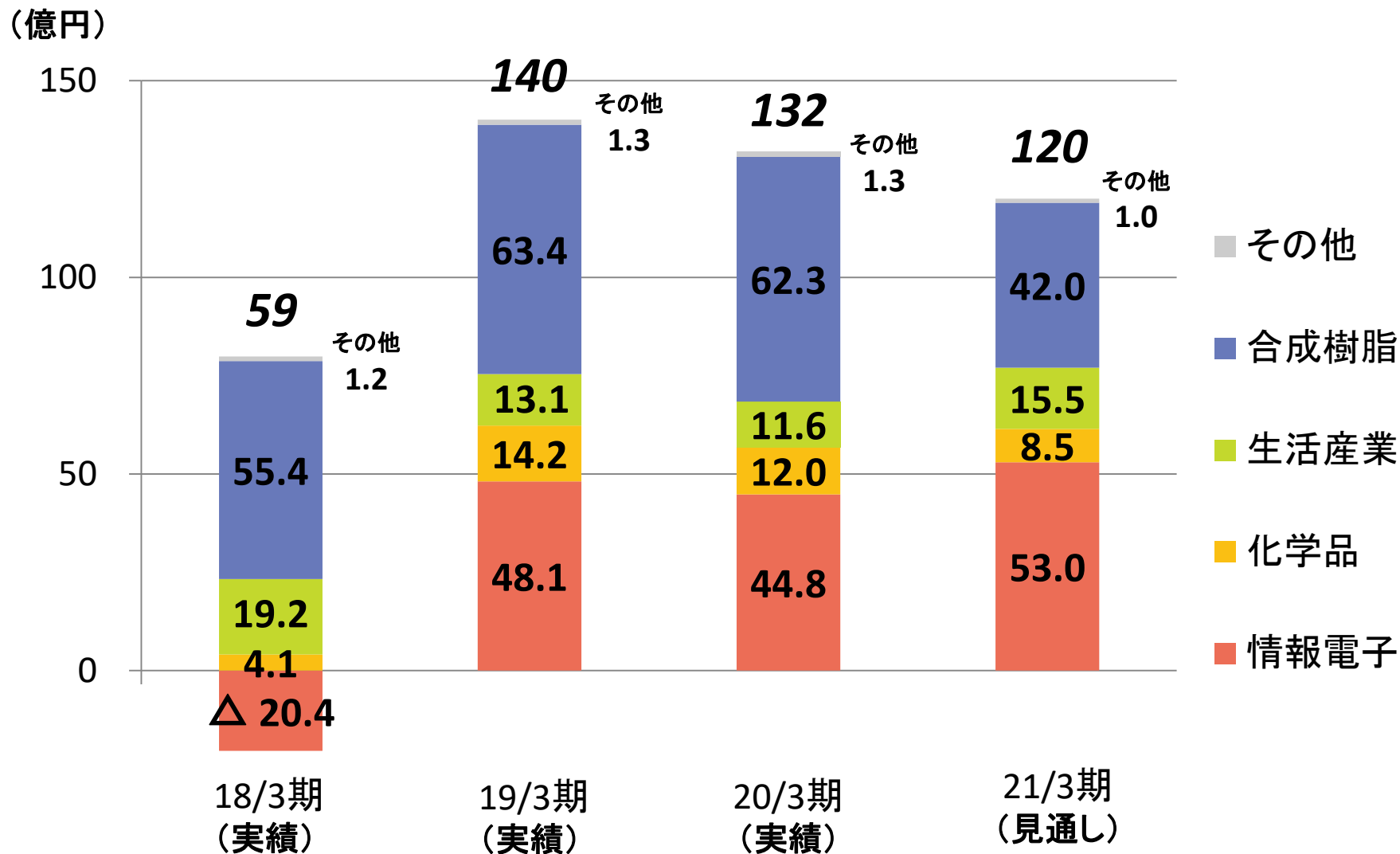
事業セグメント別 売上高予想

(億円)



※20/3期より、住環境事業は化学品事業に統合しています。19/3期以前の実績は変更後の区分に基づき作成しています。

事業セグメント別 営業利益予想



※18/3期 欧州子会社において貸倒引当金を計上 情報電子事業 59.0億円、化学品事業 7.5億円

※21/3期2Q 欧州子会社において貸倒引当金の戻入を計上 情報電子事業 7.5億円

※20/3期より、住環境事業は化学品事業に統合しています。19/3期以前の実績は変更後の区分に基づき作成しています。

利益還元の方針

総還元性向 30～35%目安

2020年3月期(実績)

1株当たり配当金	:	53円 (中間20円・期末33円)
自己株式取得額	:	425百万円 (300,000株)

2021年3月期

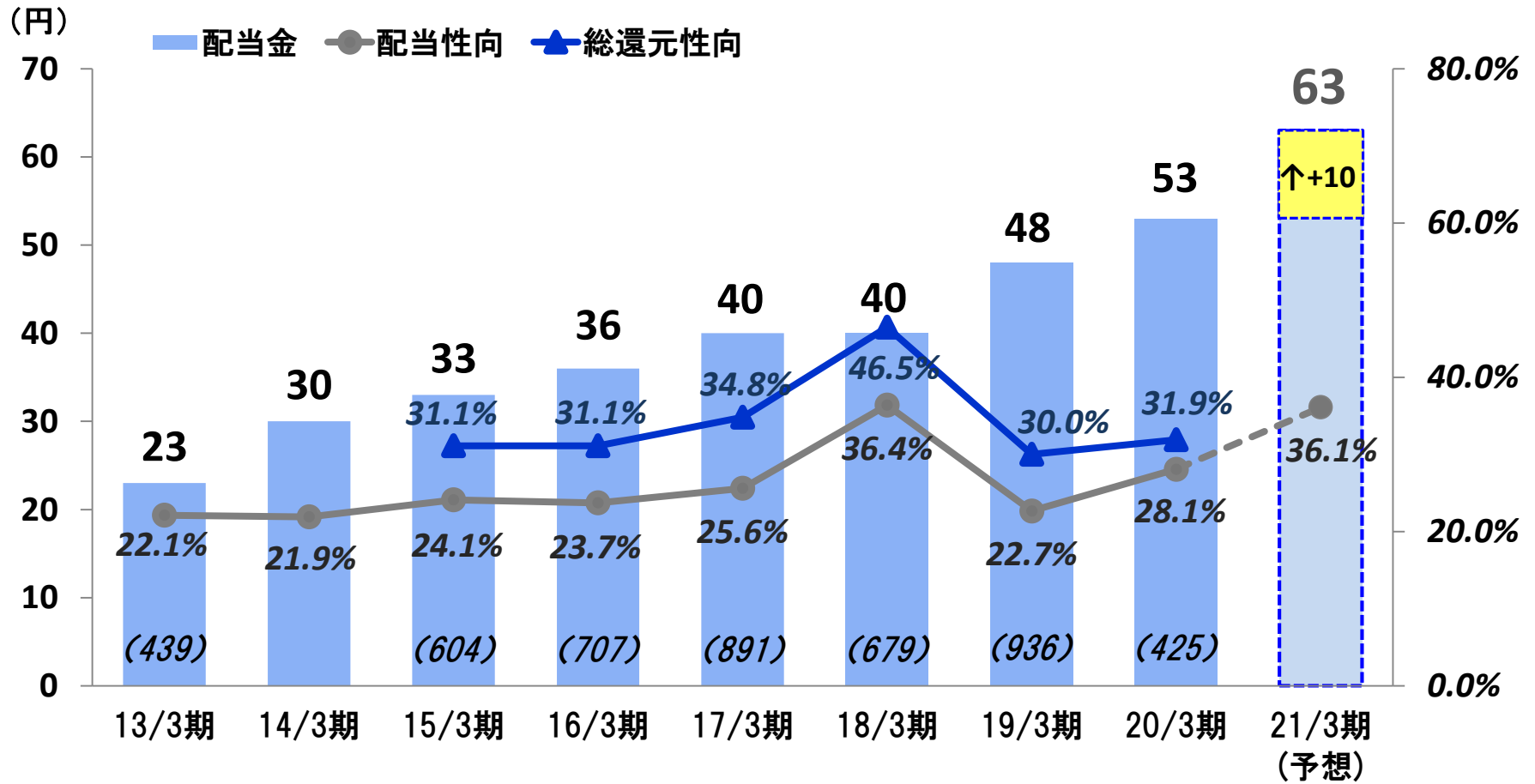
1株当たり配当金	:	63円
		(中間20円(実績)・期末43円(予想))

※2021年3月期(予想)配当額は+10円の上方修正をいたしました。(2021年2月25日開示)

※総還元性向(%)=(配当金額+自己株式取得額)÷連結純利益×100

株主への利益還元②

1株当たりの年間配当金と株主還元指標の推移



※2021年3月期(予想)配当額は+10円の上方修正をいたしました。(2021年2月25日開示)

※棒グラフ下部のカッコ()内は、期中に実施した自己株式取得額(百万円)です。

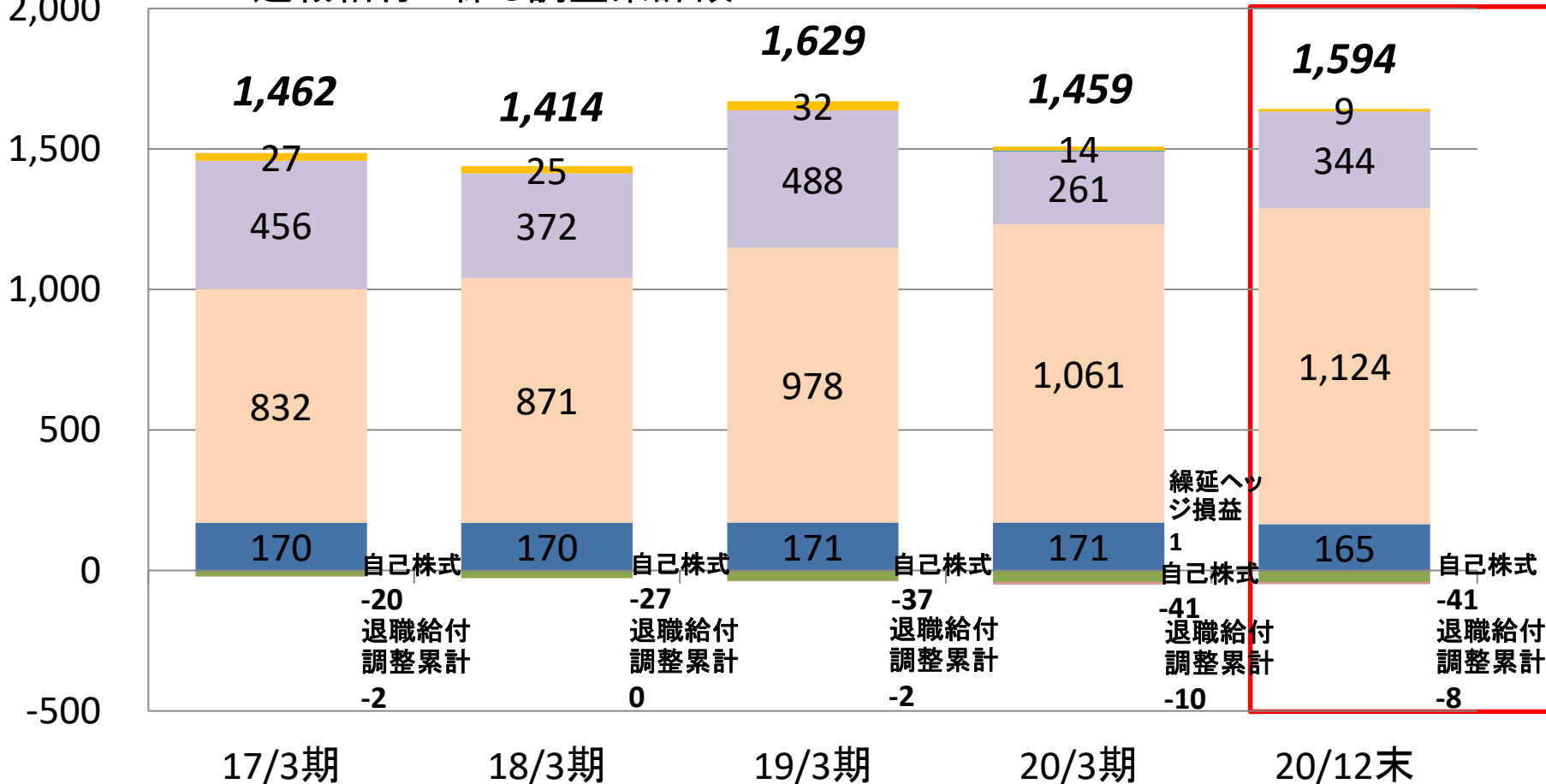
連結子会社等の状況

	社数		
	国内	海外	合計
連結子会社	7	37	44
（内 製造・加工業）	（5）	（17）	（22）
持分法適用関連会社	4	1	5
（内 製造・加工業）	（2）	（1）	（3）
合計	11	38	49
（内 製造・加工業）	（7）	（18）	（25）

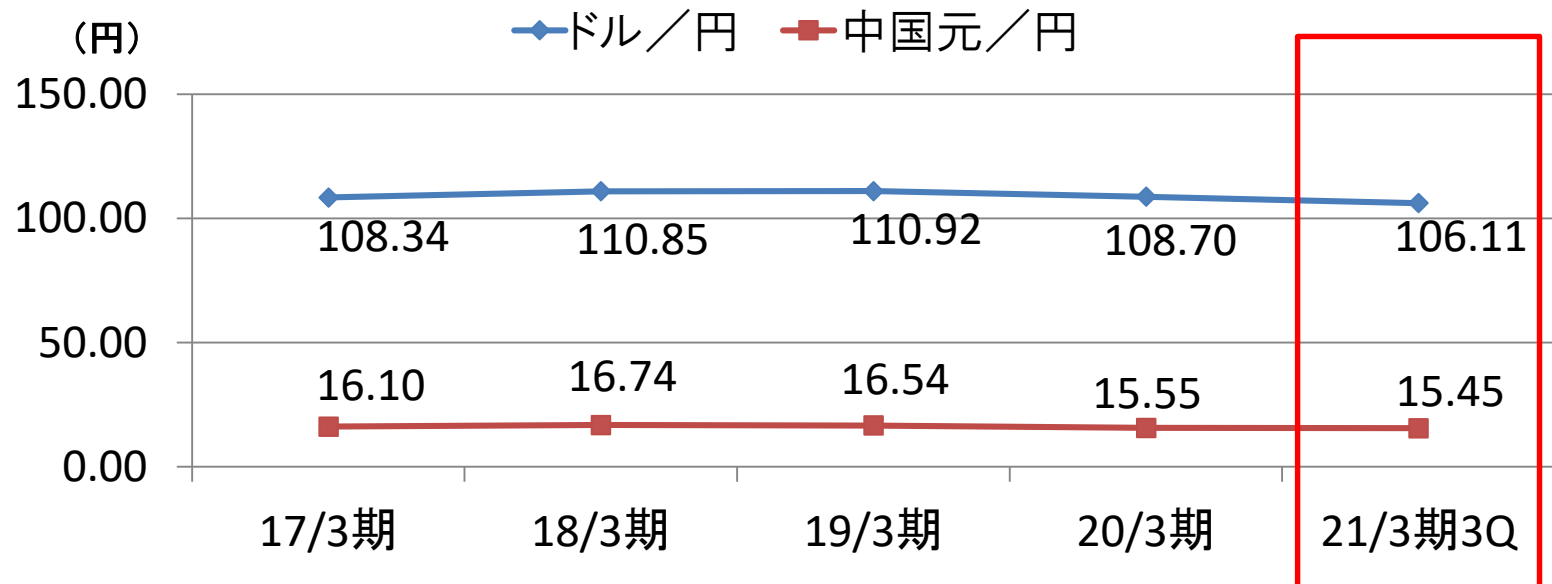
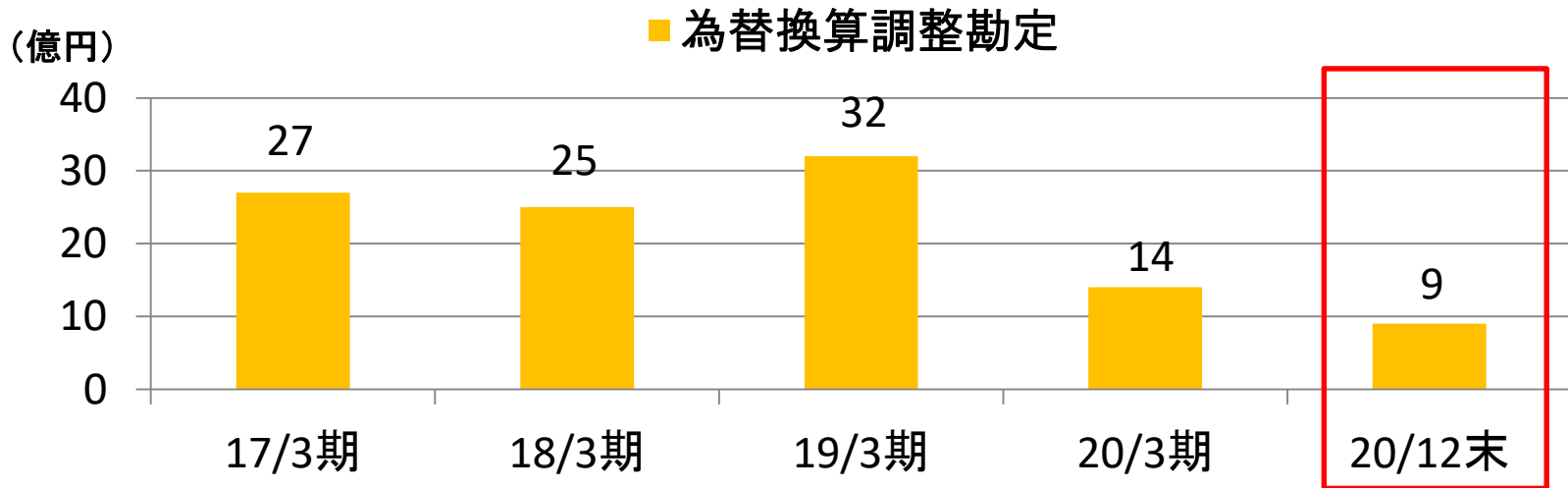
(参考) 自己資本の推移

- 資本・資本剰余金
- 利益剰余金
- 自己株式
- その他評価差額金
- 繰延ヘッジ損益
- 為替換算調整勘定
- 退職給付に係る調整累計額

(億円)
2,000



(参考) 為替変動による為替換算調整勘定への影響



□ IRに関するお問い合わせ先

稲畑産業株式会社 財務経営管理室 IR企画部

E-mail inabata-ir@inabata.com

◆将来の見通しに関する注意事項

本資料にて開示されているデータおよび将来に関する予測は、本資料の発表日現在の判断や入手可能な情報に基づくものです。これらのデータや将来の予測は、不確定な要素を含んだものであり、将来の業績等を保証するものではありません。

◆数値の表示に関して

資料内の億円単位、百万円単位の数値は、それぞれ億円未満、百万円未満を切り捨てておりますので、個別数値と合計数値・増減額が一致しない場合があります。